選手・監督厳守事項

〇コース上には役員・補助員等が配置され、コース整理に努めているが、選手自身も十分注意すること。
〇選手サポート(付き添い)は、最終点呼場所に1名のみ帯同することができる。選手は各区間最終点呼場所に移動し、スタート前には余裕をもって走れる状態で準備すること。
〇控え場所として利用したスペースは、各校でゴミは必ず持ち帰り、整理・整頓すること。

1 選手厳守事項

（1）選手全員

・コースにおいてカーブが急である地点では、位置取りに注意して、複数の走者が同時に通過する場合は、接触・転倒に十分注意すること。

・ウォーミングアップ・クーリングダウンは、公園内広場が使用可能。

・選手は、走路の左側を走ることを原則とする。また、前の走者（周回遅れを含む）を追い抜く場合には、右側を走ること。

・中継所付近は、周回走者と中継走者で混雑するため、接触・転倒に十分注意すること。

・区間によってコースが変化するため、選手自身が十分に理解し、適切にコース選択をすること。

・給水地点は直線道路上1カ所（別紙）に設置する。

・周回時に区間を識別するため、アスリートビブスは色付きとする。

男子　1区　白　2区　黄　3区　ピンク　4区　水　5区　緑　6区　オレンジ　7区　白
女子　1区　白　2区　黄　3区　ピンク　4区　水　5区　白

2 監督厳守事項

(1)繰り上げ出発はなしとする。競技中の事故等、完走が不可能な状態と判断した場合は繰り上げスタートを実施する。

(2)繰り上げ出発のタスキは、黄色を使用し、主催者側で用意する。

(3)横断幕・幟旗の設置については認めない。ただし、幟旗については、指定された応援箇所において役員・選手に支障のない範囲での手持ちは認める。

(4)先頭・最後尾・監察用の自転車を導入する。